



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2017 / 2018)

- 国 際 会 長 「ともに、光の中を歩もう」
- ア ジ ア 会 長 「ワイズ運動を尊重しよう」
- 西 日 本 区 理 事 2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
- 中 部 部 長 「愛し合い、助け合い、心はいつも青春」
- 名古屋クラブ会長 「ワイズは楽しく、有意義に」

2017 ~ 2018 10月号 (No847)

10月例会プログラム

と き:2017年10月10日(火)7:00p.m.~8:30p.m.
と ころ:名古屋YMCA

- 司 会 川口 恵さん
- 開会宣言 会 長 谷川 修君
- ワイズソング
- 挨拶 公式訪問 中部部長 山内ミハル氏
- 聖書朗読・祈禱 川本 龍資君
- 食 事
- 日韓ユースセミナー報告
重留まなみさん・藤本涼子さん・リーダー3名
- プログラム
卓話 名古屋YMCAの新たな取組予定の事業
「日本語学校」構想について
名古屋YMCA 総主事 中村 隆氏
- 諸報告
- ドライバースピーチ 可知 将君
- YMCAの歌
- 閉会宣言 会 長 谷川 修君

日本語学校の意義

中 村 隆

2010年の1億2806万人をピークに、日本では人口減少社会が始まり、2020年には人口1億2410万人、65歳以上の高齢化率は29.1%と予測されています。まもなく、増え続ける高齢者の方々を社会で支えきれない時代が訪れます。一方、在留外国人数は約238万人を数え過去最高を更新しています。特に愛知県は東京について2番目に多く22万5千人の外国人の方が暮しています。若年層の減少により昨今では、名古屋でもコンビニやファストフードの店で外国人の店員なしでは運営が成り立ちません。近年、私たちを取り巻く社会環境は大きく変化しています。

日本語学校開校にむけて東アジアの国々を訪問していると改めて多くの気づきが与えられます。お隣の国、韓国は超就職難。過酷な受験戦争を勝ち抜いてきた青年ですら希望する企業には入社できません。日本語を学び、日本の大学院に進学し、日本の企業に就職を希望する青年が増えています。親日国台湾でも経済状況は芳しくなく、特に若年層の給与が安く生活が成り立ちません。第2言語として日本語が多く学ばれていることもあり、韓国同様日本の企業に就職を希望する若者が多数存在します。

第 2 例 会

と き:2017年10月17日(火)7:00p.m.~8:30p.m.
と ころ:名古屋YMCA
プログラム:11月例会 70周年記念事業の件 その他

- 会 長 谷川 修 書 記 川本 鈴木(貞)
- 副 会 長 常川 鬼頭 会 計 塩田 川口
- ブリテン 久保田 伊左治 川口 平野

9月クラブ出席		B	F	9月 個人出席						第一例会 (9/12) (メネット) 伊左治 尾関 西村 (ゲスト) 熊崎 中部部会 (9/18) 川口 川本 河部 塩田 鈴木(貞) 相馬 西村 義井 渡辺 谷川 可知 六甲部部会 (9/24) 平野 YMCA大会 (10/1) 木本 渡辺 中村 尾関 鈴木(学) 久保田 相馬 義井 広瀬 (メネット) 尾関 西村 鈴木(晃) (コメット) 鈴木									
在 籍	25名	切手	126pt	伊左治	○	塩 田	○	広 瀬	◎										
第1例会	20名	9月	現金	尾 関	○	鈴 木(貞)	○	深 谷	○										
メネット	3名			小 尾	◎	鈴 木(学)	○	山 口	○										
ゲスト・ピシター	1名			可 知	○	相 馬	◎	義 井	○										
第2例会	11名			川 口	M	谷 川	◎	渡 辺	◎										
メネット	0名	累計 (7~9月)	切手	川 本	◎	常 川	○												
メーキャップ	1名			河 部	○	寺 田	○												
出席率	92%		現金	鬼 頭	○	中 村	○												
メネット会	0名			木 本	○	西 村	◎												
ゲスト・ピシター	0名		合 計	久保田	◎	平 野	◎												

○第1 ○第2 ◎第1・第2 Mメーキャップ

私自身初めて訪問したネパールは、ヒマラヤ観光と出稼ぎが外貨獲得の収入源。中国とインドという強国に挟まれ自国の産業が育っていません。日本語を学び、日本の専門学校に入学し、日本の企業に就職する希望を持って来日するのですが、物価の高い日本ではアルバイトをしないと生活が成り立ちません。しかし、週 28 時間以内という規則を破って強制

退去させられる学生も後を絶ちません。日本だけでなく世界（特に東アジア）の課題に目を向けると日本の課題を改めて感じることができます。私たちの日本語学校は、世界の青年達の夢を叶える基礎作りに貢献する学校でありたいと願います。

.....

■■■ 第 1 例会レポート ■■■

と き：2017 年 9 月 12 日 (日) PM7:00 ~ 8:30

ところ：名古屋 YMCA

2020 年東京パラリンピック出場を目指し日夜練習に励んでいる、パラ・パワーリフティング選手加藤尊士氏を卓話講師に招き、障害者スポーツの現状と競技について話を頂いた。加藤氏は、幼い頃大動脈縮窄症を患い障害者となったが小・中学は健常者と一緒に学校に通い、将来はバリアフリーなどの障害者に優しい家を作りたいと思い豊田工専に進学。車いすバスケットボールや陸上競技をされており、パワーリフティングとは縁が無かったが、社会人になりその競技に出会い現在に至る。現在強化指定選手となりアジアに留まらず世界大会にも出場し 54kg 級世界 15 位でベスト記録は 123kg とのこと。

パラ・パワーリフティングとは、体重別の階級があり、男子は 49kg~107kg。女子は 41kg~86kg と分かれており、ベンチプレスと同様で寝た状態で胸の上に置いたバーベル一気に押し上げる競技で世界最高記録は 300kg を超えるという。まさにスーパーヒューマンの世界である。加藤氏曰く障害者は可哀想という概念を払拭し健常者と同じ目線でスポーツを通し夢を与えること。また、障害者スポーツの理解と興味をもって見てほしいと力説された。現在世界的にアンチドーピングで薬物の規制が厳しくなり、普通に市販されてい



るのだ鉛にも微量の興奮剤等が入っているため、口にするのは気を使うという。

現在車いすテニスでは日本人が男女で世界ランキングトップクラスで、マスメディアにも紹介され多くの人知っているが、スポーツにはメジャーな競技とマイナーな競技がある。また、アマチュアのアスリートは経済面でも大変だと聞く、潤沢な予算と設備の中で観衆を魅了するアスリートも華麗だが、自らで開拓し家族の支えの中で活躍するアスリートも素敵な人たちだ。何かの機会があれば観戦に行きたいと思う。加藤氏は学生時代 IAC (インターアクトクラブ) に所属しており当時代官町 YMCA に来ていたとのことで、YMCA との所縁があり陰ながら応援して行きたい。障碍があるとはいえ生き活きと仕事やスポーツをされている加藤氏を恰好良いタフガイと感銘を受けた。

その後、各諸報告で 12 月のクリスマス例会の会場をアイリス愛知と決定した。また、10 月の第一例会で、先に行われた日韓ユースセミナーの報告を行う。

また、卓話に先立ち深谷聡君の入会式が執り行われた。

今期 3 人目の入会者となり、名古屋クラブ 70 周年事業に向けて大きな力が加わった。

(平野 実朗)



■ ■ ■ 第 2 例会レポート ■ ■ ■

と き：2017年9月19日（火）19：00～20：30

ところ：名古屋 YMCA

1. 10月第一例会について（中部部長公式訪問：山内ミハル部長ほか出席予定）

- ・卓話：名古屋YMCA中村総主事：「名古屋YMCA計画（新規取組事業）について」
- ・日韓ユースセミナー報告：重留、藤本（ユースの参加も要請中）←食事タイムで実施

2. 今後の例会について

- ・11月：「名古屋クラブ70年の歴史を語る例会」ベテラン会員による（西村メン主導）
- ・12月：「クリスマス例会」12月9日（土）17：30～20：00 アイリス愛知12Fレストラン
→会費、プログラム詳細、他については、谷川会長＋クラブサービス委員にて決定

1月：？

2月：70周年記念例会最終打合せ

3月：「70周年記念例会を名古屋クラブの3月第一例会」と位置づける

4月：「メネットさんの為の」例会「お花見例会？」

5月：？

6月：年度総括

3. 70周年事業について

- ・缶バッジ：70周年をPRする為に作成した「缶バッジ」、8月例会時にメンバーの皆様に購入いただいた代金：¥52,500となり、制作費・雑費を差し引きした¥16,500の益金をクラブファンド会計に繰入→70周年事業の原資とする。
- ・その他：西日本区各部の部会に出席されるメンバーは、チラシとバッジを持参し、参加促進PRする。（六甲部会：平野、びわこ部会：川本、九州部会：川口？）
- ・チラシ及び缶バッジの保管場所：YMCA本館5Fワイズロッカー内
- ・記念グッズ：アンケートを実施したが、回収は6名に留まった。6名の意見を重視しつつ、第二例会にて審議の結果、衣類（Tシャツやプレーカ他）は季節により着衣が困難との理由で候補から外した。又、高価な上着なども、メンバーの総意ではない事を確認し除外。

結果、衣料小物（小タオル、日本手ぬぐい、バンダナ及び胸部に着脱可能なワッペン）を対象に、デザイン・制作費等の検討に入る事を確認した。

4. YMCA・ワイズ行事確認（10月～11月）※実行委員に選ばれている方は積極的に委員会参加を！※

- 1) 10月1日（日）名古屋YMCA大会 13：30～ルブラ王山
 - 2) 10月3日（火）名古屋YMCA早天祈祷会 7：45～名古屋YMCA本館5F
 - 3) 10月7日～8日 日和田クロージングキャンプ 7：30 南山ランチ集合→日和田キャンプ場へ
 - 4) 10月9日（祝）秋の根の上まつり 10：30～根の上キャンプ場
 - 5) 10月21日（土）ワイズポテト引取り日 13：45～南山ランチ
 - 6) 10月29日（日）名古屋YMCA・南山幼稚園バザー 10：00～南山ランチ
 - 7) 11月4日（土）チャリティーラン 10：00～（みたらしだんご準備：9：00～）
 - 8) 11月7日（火）名古屋地区ワイズ連絡会 19：00～南山ランチ
 - 9) 11月24日（金）チャリティーゴルフコンペ 8：00～さなげカントリークラブ
- ※12月以降のプログラムは次月以降、追って連絡します！大勢の参加を期待いたします。

5. その他連絡事項

- 1) ワイズポテト（じゃがいも）をご注文された皆さまへ（別紙一覧表を参照ください）
お買い求めの代金は、10月第一例会（10/10・火）に集金します。極力お釣りのないようお願いします。
- 2) ワイズポテトの引き取りは、10月21日（土）南山ランチで行います。13：30頃、コンテナトラックが到着します。荷卸もお手伝いいただければ幸いです。よろしくお願い致します。
- 3) 10月29日（日）の名古屋YMCA・南山幼稚園のバザーに是非、お出かけください。
在名古屋4クラブのワイズメンズクラブは、「バザー券」1,000×クラブメンバー分の金額を負担し、バザーの売上に貢献する事が決まっています。10月の第一例会にて「バザー券」を販売いたします。完売にご協

力ください。又、当日提供品の販売を致します。日用品（食器や衣類など）をご提供頂けます方、是非ご協力ください（詳しくは、9月号の名古屋青年を参照ください）

4) 11月4日（土）チャリティーランです。今年も名古屋クラブは、2チーム分の駅伝レース参加費（5万円×2＝10万円）を提供しています。出来れば、クラブ内で「本当に走るチーム」が結成出来ると良いなーと毎年思っています。若いメンバーの皆さん、ご一考いただけませんか？

又、当日「みたらし団子600本」の製造・販売を致します。この御奉仕にも是非ご参加ください。

豪華賞品が当たる、お楽しみ抽選会用の「ラッフル券」の販売にも協力し、チャリティに参加します。これも10月第一例会で皆さまに販売いたします。ご協力ください

5) 11月24日（金）名古屋YMCAチャリティーゴルフ大会です。チラシは既にお配りしました。

ここ2年で実施しています夏の「学童キャンプ」の資金作りという特定目的でチャリティします。

ご友人や仕事関係など、日頃未だYMCAやワイズを良く知らない方々にも声をおかけ下さり、大会主旨にご賛同・ご参加、ご協力いただけますよう、お願い致します。（川本龍資）



YMCA ニュース

YMCA では年間プログラムが再スタートし、約1ヶ月が過ぎました。夏休みを終えた子どもたちの賑やかな声が再びYMCAに戻ってきました。10月はYMCA行事が多くござ

います。YMCA大会では、各活動報告、新ブランディングに関する発表等が予定されており、名古屋ワイズメンズクラブが表彰を受けることになっております。

YMCA 10月の予定

10月1日（日）名古屋YMCA大会
時間：13：30（15：00-16：00は交流会）
場所：ルブラ王山
10月7日（土）～8日（日）日和田クローズキャンプ
10月9日（祝）秋の根ノ上祭り

10月29日（日）名古屋YMCA・南山幼稚園バザー
時間：10：00
場所：南山ファミリーYMCA
11月にはチャリティーラン（4日）、チャリティーゴルフ（24日）も控えております。

YMCAのロゴが変わります



愛称 ポジティブY

鳥が飛び立とうとする瞬間の姿をモチーフにしたシンボル、それが「ポジティブY」です。一人ひとりの生命の息吹、未来へ向かう前向きな力、平和への想いを表現しています。

- ◇鳥が飛び立つ姿を、アルファベットのYが想起される形に重ね合わせています。
- ◇「みつかる。つながる。よくなっていく。」という3つのバリューと、Spirit Mind Bodyを表す逆三角形が内包された構成で、新たにYMCAが提供する価値と、変わる事のないYMCAの精神の両方が込められています。
- ◇柔らかな曲線と鮮やかなレッドによって、生命の息づかい（生命感）と、YMCAがめざす希望ある豊かな社会性が実現される印象を感じさせます。

西日本区強調月間リスト 10月 BF・EF

国際組織の一員であることを再認識し、BF/EFの目的を理解しましょう。

金澤市郎 国際・交流事業主任（京都クラブ）

今月の聖句

『目を覚ましていなさい。信仰に基づいてしっかり立ちなさい。雄々しく強く生きなさい。何事も愛をもって行いなさい。』

コリントの信徒への手紙一 16 章 16 節

西村 清

今月の聖句の原稿を書くのをすっかり忘れていて、久保田さんから原稿請求の電話をもらったのですが、松江に行く電車の中でした。待機児童対策緊急一時預かり事業として、幼児の少なくなった公立幼稚園の空き教室を使って、1～2歳の幼児を預かる事業を松江市長が提案され、私が理事長をしています松江にある保育園がその事業を引き受けて、その開所式に出席する途上でした。「保育園落ちた日本死ね」という無記名の投稿をめぐって国会でも問題にされました。そして今懸命に待機児童をなくすべくいろいろな努力がなされています。YMCA 本館でのこひつじ保育室もその対策の一つです。

この松江に行く電車の中で読んだ塩野七生さんの『逆襲される文明』という文春新書の中で紹介されていた記事ですが、「保育園落ちた日本死ね」は、保育所をどんどん建てていけ

.....

第4回 名古屋 YMCA 大会

10月1日(日)ルブラ王山に於いて第4回名古屋YMCA大会が開催されました。

開催礼拝に始まり、永年会員表彰、YMCAの活動報告、中村隆総主事による講演が「YMCAプランディング つながる・みつかる・よくなる」と題し話されました。

新しく用意されたデザインのTシャツを参加者全員が着用し、一斉に記念写真の撮影をはじめ、さわやかな懇親会が行われ、明るく楽しいひとときでした。

名古屋ワイズメンズクラブは特別表彰の70年にわたるYMCAへの貢献に対して感謝状を受けました。

なお個人の部では、永年60年会員の尾関 明君、50年

ば解決し、日本は死ななくても済むかもしれない。ただ芥川賞の受賞作の『コンビニ人間』で語られる中身は我々を暗澹たる想いにさせられるというのです。かつては「会社人間」が、今や「コンビニ人間」が、と。マニュアル化された事柄だけをやっているだけでよいという心地良い安心感と、それと裏表にある、「個」が存在しない世界が展開されている。

「個」が存在しない社会に生きるほうが心地良く、何やら真綿にくるまれているかのように安心できる、と思う人が一般的になるなら、それこそ未来に待っているのは「日本の死」でしかない。なぜなら、誰が、今や多数派になったこの生き方に逆らって、「個」を維持し、「個」があるからこそ発揮される責任感に基づいた行為などをしようとするだろうか。コンビニの店員は次第にロボットのような振る舞いになるのではないかとさえ思えてくる。またコンビニで供される食品も、初めは美味しいと思うが、そのうちに飽きてくる。万人のためと思って味付けしていると思うが、これに慣れ、これしか味付けはないと思ってしまう社会をどう呼ばよいだろうか。

しかし規定にはないからやらない、と考える人が多数派かもしれないが、規定になくてもやる少数が、社会を停滞から救うのではないか。ワイズメンズクラブのありかたを思い、自らの姿勢を反省させられています。



永年60年会員の表彰を受ける尾関 明君

木本洋子さん、30年西村牧子さん、深谷朗子さん、尾関静枝さん、20年小尾昌代さん、寺田純子さん、長井衣世さんの方々が表彰を受けられました。





Menettes of Nagoya Y's Men's Club

中部部会及び金沢クラブ70周年記念例会

台風一過の9月18日、金沢ニューグランドホテルで第21回中部部会と金沢クラブ創立70周年記念式典が催されました。パナー入場にはじまり、いつも通りの順序で部会は進められ、記念講演は加賀友禅作家の毎田仁嗣氏で加賀友禅と京友禅の違い、加賀友禅は金沢という土地柄 武家文化を背景に支えられ草花模様を中心にした絵画調の柄が特徴で、写実性を強調する為 ぼかしの技法が用いられているそうで なぜ高価なのかの疑問に、完成するまでの過程が、何度も色をかさねていくとても手間のかかる作業の積み重ねであると説明され納得できました。

記念撮影の後の70周年式典では山内ミハル新部長の教

え子でいらした藤谷真衣氏の幻想的な横笛に多くの出席者は、しばし癒しのひと時を持たれたことと思います。フルートも美しい音色ですが、横笛の和の趣もひとしおでした。



来春の名古屋クラブの70周年記念例会に向けて学ぶべきこと、参考にするべきこともあると感じました。総勢101名のうち名古屋クラブからの出席者は谷川会長はじめ他10名でした。(義井裕子)



第21回中部合同メネット会ご案内

メネットのみなさん お元気ですらっしゃいますか？ 今回は金沢の奥座敷湯涌温泉で開催いたします。みなさまの参加を金沢クラブ一同、心からお待ち申し上げます。

日時：2017年11月18日(土)午後3:30～19日(日)午前10:00
場所：湯涌温泉「お宿やました」 金沢市湯涌町166-1 電話076-235-101
講演：「パンザイ フードバンク」講師 津田たまえ氏(金沢・能登フードバンク事務局)
会費：16,000円(1泊2日) 参加者を集約したのち、谷川会長が10月14日までに申し込みます。

(深谷朗子)

IBF 切手 尾関 明君 65pt 木本精之助君 24 p 深谷朗子さん 66 p

会計より
会費納入
のお願い

会費は月額7,000円、年額84,000円です。特別メネット会員は年額24,000円です)できるだけ6ヶ月分42,000円を7月と1月に納入して下さるよう、お願いします。(3ヶ月分ずつ納入される方は7月、10月、1月、4月に納入して下さい)
ゆうちょ銀行 記号12120 番号82306781 なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ